



できごと

子ども図書研究室の Web ページをご存知ですか？ 県内の子どもの読書活動推進のため、子ども図書研究室からの情報発信の場として、昨年4月、県立中央図書館の Web サイト内にオープンしました。アドレスは、裏面の一番下に記載のとおり、

<http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/labo/index.html> です。

今回、子ども図書研究室で定期的に行っている展示図書のリストや、子どもの本に関する雑誌の目次情報を新規に公開しました。そこで、子ども図書研究室の Web ページがどのような内容か、この機会に併せてご紹介します。

(詳細は裏面をご覧ください。)

子ども図書研究室のテーマ展示 ただいま展示中です！

オリンピックの本

県内の市・町が作成した子どもの本の紹介リスト

新着図書も常時展示中です。

イベント情報

静岡県子ども読書フェスティバル

日時：平成20年9月6日(土)

午前10時～12時 / 午後1時～3時

会場：掛川市立中央図書館 地下1階

住所 掛川市掛川148-1

電話 0537 24 5921

内容：ブックトークや絵本の読み聞かせなど

参加無料

主催：静岡県読み聞かせネットワーク

お問合わせ：TEL/FAX 053 522 1691(松井様)

駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

新着資料から

物語

『マイカのこうのとりの』



ベンノー・プルドラ / 作

植田 真而子 / 訳

いせ ひでこ / 絵

岩波書店

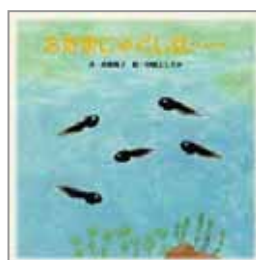
2008年2月

少女マイカの家でこうのとりの卵から雛が孵ったが、うち1羽は他とは違い灰色で飛べず、親鳥から見放されてしまう。そんな灰色こうのとりがマイカになつき始める。おとうさんは自然に帰そうとするが、一緒にいたいマイカは気乗りしない。やがて親鳥たちが旅立ってしまい、マイカはこうのとりと暮らせると喜ぶが……。

こうのとりと少女が親密になっていく様子や、こうのとりに対する家族の考えの違いを美しい挿絵とともに描く。また丁寧な描写がラストを幻想的に彩る。【小学校中学年から】 (渡辺勝)

絵本

『おたまじゃくしは……』



武鹿 悦子 / 詩

田頭 よしたか / 絵

ひさかたチャイルド

2008年2月

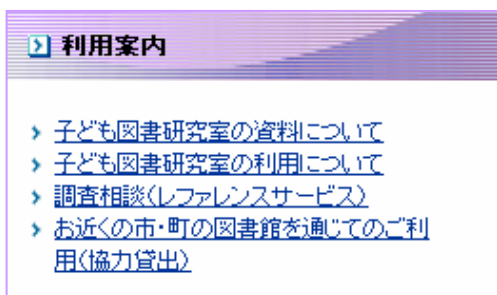
おたまじゃくしが成長し、かえるになって池から出るまでをつづった詩の絵本。巻末に楽譜があるので、絵本にあわせて歌うこともできる。七五調の文章が心地よく、しっぽを「ちりちり」ふる、あとあしで「つんつん」ける、「すいすい」「ぴょん」など、成長の過程を表す効果的な擬態語を使っている。絵も、背景の水のゆらめきが優しさや母性を感じさせるのに対し、おたまじゃくしは意志的に力強く描かれているため成長がより際立ち、文章との一体感を感じさせる。

【3、4歳から】

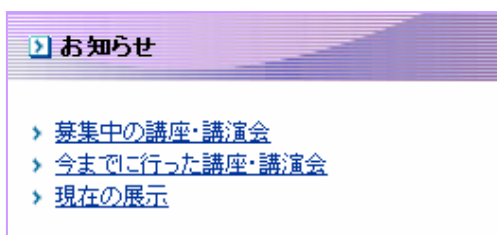
(牧田)

子ども図書研究室 Web ページ

子ども図書研究室の Web ページは、利用案内、お知らせ、刊行物・リスト、リンク集の4つの項目に分かれています。

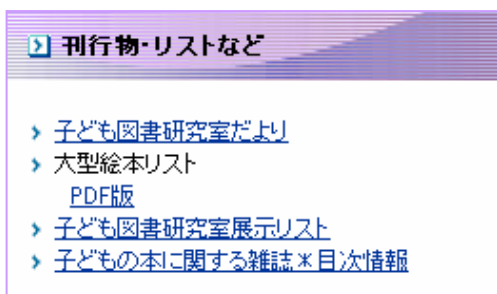


利用案内では、まず、入室方法、職員の在室時間帯など、子ども図書研究室の利用に関する情報全般を見ることができます。



お知らせからは、講座や講演会の募集情報を見ることができます。過去の講演会や講座の報告は、ここから、「子ども図書研究室だより」の掲載号にリンクしています。

また、定期的に子ども図書研究室で行っている展示について、これまでは展示テーマだけをお知らせしていました。今回、新たに展示リストを載せたことにより、どのような本が並んでいるのかを知ることができるようになりました。



刊行物・リストなどでは、この「子ども図書研究室だより」の1号から最新号まで

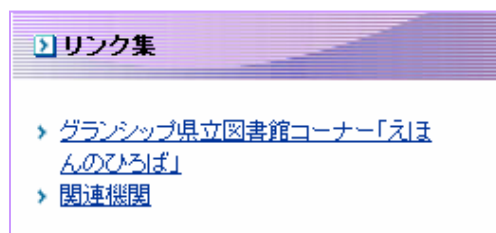
の内容について、概要や紹介資料の書名などが一覧できますし、実際の紙面を閲覧することが可能です。

大型絵本リストは、子ども図書研究室で所蔵している読み聞かせ用大型絵本のリストです。新刊が入るたびに随時更新しています。大型絵本の協力貸出をご希望の方は、どうぞこちらからお選びください。

そして、新たに公開した子ども図書研究室展示リストでは、これまでに子ども図書研究室で行った展示図書のリストを紹介しています。過去の課題図書なども見ることができるようになりました。

前述の、現在の展示リストはもちろんですが、これらの子ども図書研究室だより、大型絵本リスト、過去の展示リストも、すべて印刷ができるようになりました。

また、子どもの本に関する雑誌(7誌)の目次情報は、これまで、県立中央図書館メールマガジンで最新号の目次情報を随時お届けしていました。そのバックナンバー(2006年4月分から)を新たに公開しました。Webブラウザの検索機能が利用できますので、過去の特集記事などを探することも可能です。メールマガジンと合わせてご活用ください。



リンク集からは、グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」や国際子ども図書館の Web ページ等へリンクしています。

このように、子ども図書研究室の Web ページでは、子どもと子どもの本を結ぶ活動をされている皆様を支援するために、様々な情報発信に努めています。どうぞ定期的にご覧ください。(鈴木由)